

# 過去1年間に行った生活行動の主な種類別行動者率

(10歳以上)

生活行動の種類		平成28年調査			平成23年調査	
		三重県(%)	全国(%)	全国順位	三重県(%)	全国(%)
学習・自己啓発・訓練	総数	34.9	36.9	16	31.8	35.2
	商業実務・ビジネス関係(総数)	14.9	16.2	16	12.6	15.3
	うちパソコンなどの情報処理	11.7	12.5	16	9.8	12.1
	うち商業実務・ビジネス関係	5.8	7.2	26	4.6	6.0
	外国語	11.8	12.9	12	9.5	10.8
	うち英語	11.0	11.9	12	8.3	9.6
	うち英語以外の外国語	2.2	3.4	29	2.4	3.1
	芸術・文化	10.4	11.7	20	8.7	10.0
	家政・家事(料理・裁縫・家庭経営など)	10.1	11.2	30	7.4	8.4
人文・社会・自然科学(歴史・経済・数学・生物など)	7.0	8.6	30	5.3	6.6	
ボランティア活動	総数	29.0	26.0	19	26.7	26.3
	まちづくりのための活動	16.2	11.3	12	12.8	10.9
	子どもを対象とした活動	8.3	8.4	31	8.0	8.2
	安全な生活のための活動	6.6	5.0	12	4.3	4.8
	自然や環境を守るための活動	4.6	4.0	22	4.8	4.7
	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	4.2	3.7	14	3.8	3.5
	障がい者を対象とした活動	1.8	1.5	5	1.6	1.4
スポーツ	総数	66.9	68.8	22	62.1	63.0
	ウォーキング・軽い体操	38.1	41.3	32	33.8	35.2
	器具を使ったトレーニング	14.5	14.7	13	10.2	9.9
	ボウリング	13.7	12.7	8	14.1	12.8
	ジョギング・マラソン	10.6	12.1	30	9.4	9.6
	水泳	9.1	11.0	22	10.3	10.5
	つり	9.0	8.7	24	9.1	8.1
	ゴルフ(練習場を含む)	8.4	7.9	11	8.9	8.1
	登山・ハイキング	7.7	10.0	23	9.5	9.2
	野球(キャッチボールを含む)	7.1	7.2	22	7.7	7.1
	卓球	6.9	6.8	13	5.2	4.5
	テニス	5.6	5.0	3	4.3	4.2
	ソフトボール	3.7	2.7	9	3.7	3.1
趣味・娯楽	総数	86.6	87.0	16	84.2	84.8
	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PCなど)	49.4	52.1	17	39.6	40.5
	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	46.5	49.0	17	46.8	47.5
	映画館での映画鑑賞	37.5	39.6	18	33.5	35.1
	テレビゲーム・パソコンゲーム(家庭で行うもの、携帯用を含む)	36.6	35.8	9	33.2	33.3
	趣味としての読書	33.8	38.7	29	35.5	39.5
	遊園地・動植物園・水族館などの見物	33.6	33.8	14	30.2	31.5
	カラオケ	28.2	30.7	23	26.9	29.0
	園芸・庭いじり・ガーデニング	27.4	25.7	22	28.5	26.6
	写真の撮影・プリント	23.3	24.9	17	23.5	25.0
	スポーツ観覧(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	18.3	21.5	31	16.9	18.6
	日曜大工	12.1	10.9	6	9.5	8.9
	編み物・手芸	11.0	10.6	11	8.7	10.1
	パチンコ	10.5	8.5	9	12.6	10.0
	書道	4.8	4.1	6	4.7	4.1
	邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	3.2	2.9	6	1.4	1.7
茶道	2.1	1.6	6	1.6	1.5	
旅行・行楽	総数	75.2	73.5	9	73.3	73.2
	行楽(日帰り)	63.1	59.3	4	60.8	58.3
	旅行(1日2泊以上)	59.7	59.1	10	58.1	59.3
	うち国内旅行	58.3	58.0	11	57.1	57.9
	うち観光旅行	51.3	48.9	9	47.2	45.4
	うち帰省・訪問などの旅行	21.7	26.0	20	19.9	23.8
	うち海外旅行(観光旅行)	6.3	7.2	13	6.6	7.3

※ 全国順位の色つきは上位10位以内の項目

# 第1 生活行動に関する結果

## 1 学習・自己啓発・訓練

(1) 男性は「パソコン等の情報処理」、女性は「家政・家事」、「芸術・文化」の行動者率が高い

過去1年間に「学習・自己啓発・訓練」を行った人は約56.3万人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は34.9%となっている。これを全国と比較すると、全国の行動者率は総数で36.9%であり、三重県が2.0ポイント低くなっている。

行動者率を男女別でみると、男性は35.5%、女性は34.3%で、男性の方が1.2ポイント高くなっている。

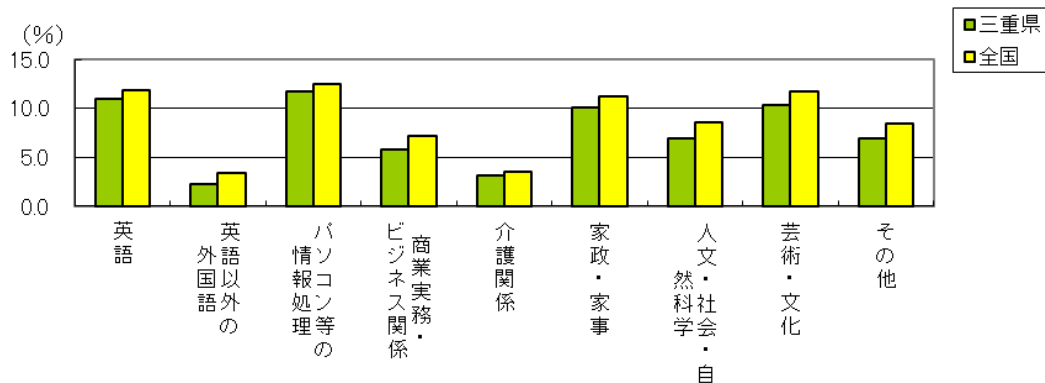
「学習・自己啓発・訓練」を行った人を行動の種類別にみると「パソコン等の情報処理」が11.7%と最も高く、次いで、「英語」、「芸術・文化」、「家政・家事」の順になっている。

(表1, 図1)

表1 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率（10歳以上） (%)

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	34.9	35.5	34.3	36.9	36.5	37.4
英語	11.0	12.6	9.4	11.9	12.6	11.2
英語以外の外国語	2.2	1.8	2.6	3.4	3.3	3.6
パソコン等の情報処理	11.7	14.9	8.6	12.5	15.4	9.8
商業実務・ビジネス関係	5.8	7.6	4.0	7.2	10.0	4.5
介護関係	3.1	1.9	4.2	3.5	2.5	4.5
家政・家事	10.1	6.4	13.7	11.2	6.5	15.7
人文・社会・自然科学	7.0	8.7	5.3	8.6	10.5	6.8
芸術・文化	10.4	8.6	12.1	11.7	9.7	13.5
その他	6.9	7.3	6.5	8.5	8.8	8.3

図1 「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率



(2) 平均行動日数が多い「家政・家事」、「英語」

1年間の平均行動日数を「学習・自己啓発・訓練」の種類別にみると、「家政・家事」が102.9日と最も多く、次いで、「英語」が84.9日となっている。

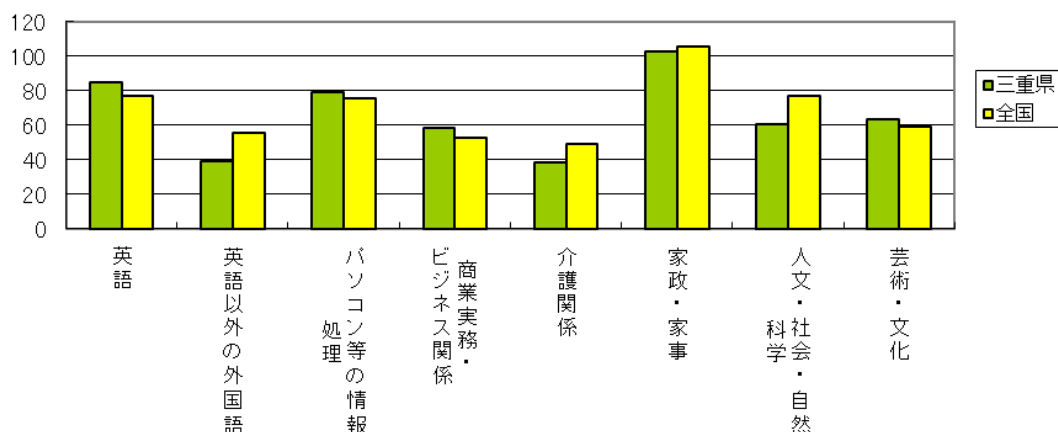
三重県と全国の平均行動日数の差は、「人文・社会・自然科学」が△16.5日と最も差が大きく、次いで、「英語以外の外国語」が△16.1日となっている。

(表2, 図2)

表2 「学習・自己啓発・訓練」の種類別平均行動日数  
(10歳以上)

	三重県	全国	差
英語	84.9	77.3	7.6
英語以外の外国語	39.2	55.3	-16.1
パソコン等の情報処理	79.4	75.7	3.7
商業実務・ビジネス関係	58.1	52.6	5.5
介護関係	38.6	49.5	-10.9
家政・家事	102.9	105.8	-2.9
人文・社会・自然科学	60.5	77.0	-16.5
芸術・文化	63.6	58.9	4.7

(日) 図2 「学習・自己啓発・訓練」の種類別平均行動日数



(3) 10～24歳で行動者率が高い「英語」、25～64歳で高い「パソコン等の情報処理」

「学習・自己啓発・訓練」の行動者率の上位のものを年齢階級別にみると、10～14歳では、「英語」が最も高く、次いで、「芸術・文化」、15～24歳では、「英語」、「パソコン等の情報処理」、25歳～34歳では、「パソコン等の情報処理」、「家政・家事」、35～44歳では、「パソコン等の情報処理」、「英語」、45歳～54歳では、「パソコン等の情報処理」、「商業実務・ビジネス」、55～64歳では、「パソコン等の情報処理」、「家政・家事」、65～74歳では、「芸術・文化」、「家政・家事」の順となっている。(表3)

表3 年齢階級別「学習・自己啓発・訓練」の種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位	4位	5位
10～14歳	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事	その他
15～24歳	英語	パソコン等の情報処理	芸術・文化	家政・家事	人文・社会・自然科学
25～34歳	パソコン等の情報処理	家政・家事	英語	人文・社会・自然科学	商業実務・ビジネス
35～44歳	パソコン等の情報処理	英語	家政・家事	商業実務・ビジネス	芸術・文化
45～54歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	芸術・文化	英語	その他
55～64歳	パソコン等の情報処理	家政・家事	芸術・文化	人文・社会・自然科学	英語
65～74歳	芸術・文化	家政・家事	パソコン等の情報処理 (同順位) その他		人文・社会・自然科学

## 2 ボランティア活動

(1) 2割9分の人が「ボランティア活動」、35歳以上の年齢層で行動者率が高い  
過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った人は、約46.8万人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は29.0%となっている。

行動者率を男女別にみると、男性は29.8%、女性は28.2%で、男女ほぼ同割合となっている。

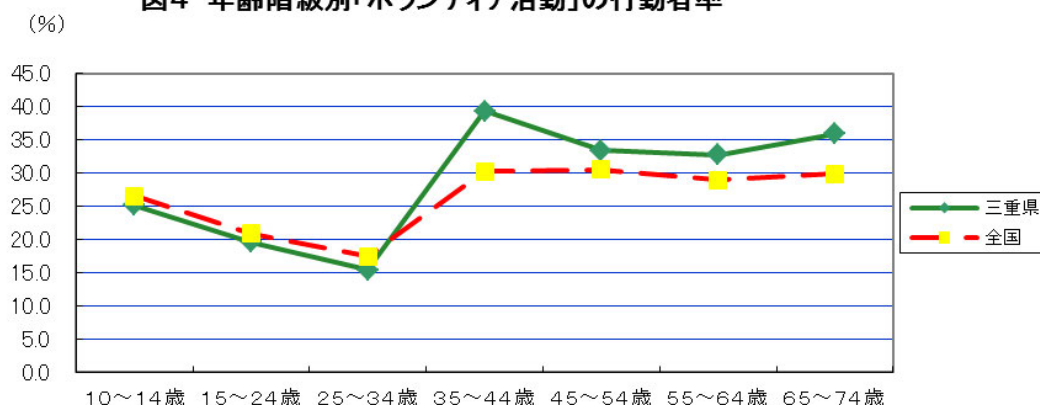
行動者率を年齢階級別にみると、35～44歳の年齢階級が39.3%と最も高く、一方25～34歳の年齢階級が15.4%と最も低くなっている。

これを全国と比較すると、三重県は総数で3.0ポイント高く、男性で4.8ポイント高く、女性で1.3ポイント高くなっている。(表4, 図4)

表4 年齢階級別「ボランティア活動」の行動者率 (%)

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	29.0	29.8	28.2	26.0	25.0	26.9
10～14歳	25.1	28.1	21.9	26.5	25.2	27.9
15～24歳	19.6	14.7	24.8	20.9	18.5	23.3
25～34歳	15.4	18.9	11.7	17.4	17.0	17.9
35～44歳	39.3	34.9	43.9	30.2	24.2	36.4
45～54歳	33.4	33.3	33.5	30.5	27.6	33.3
55～64歳	32.7	37.1	28.4	28.9	28.9	28.9
65～74歳	35.9	37.5	34.5	29.9	31.3	28.7

図4 年齢階級別「ボランティア活動」の行動者率



(2) 行動者率が最も高いのは「まちづくりのための活動」

「ボランティア活動」の行動者率を種類別にみると、「まちづくりのための活動」が、16.2%と最も高く、次いで「子供を対象にした活動」が8.3%、「安全な生活のための活動」が6.6%となっている。

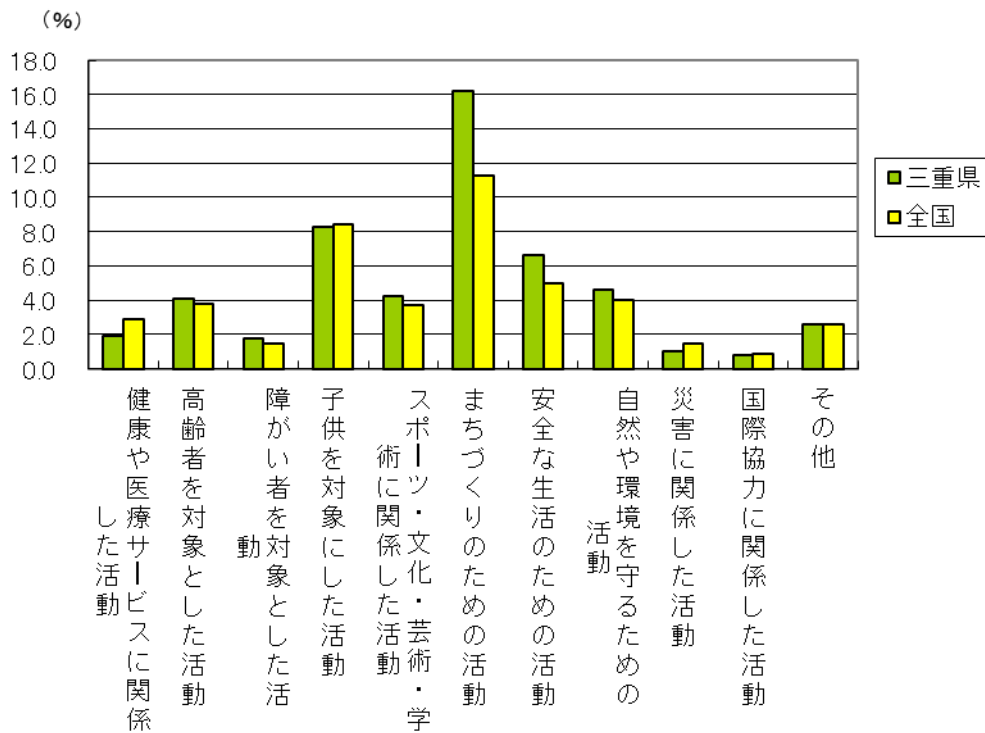
「ボランティア活動」の行動者率を男女別にみると、男女とも「まちづくりのための活動」が最も高く、以下、男性は、「安全な生活のための活動」、「子供を対象とした活動」の順、女性は「子供を対象とした活動」、「安全な生活のための活動」の順となっている。

これを全国と比較すると、全国の行動者率は26.0%であり、三重県が3.0ポイント高くなっている。(表5, 図5)

表5 「ボランティア活動」の種類別行動者率(10歳以上) (%)

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	29.0	29.8	28.2	26.0	25.0	26.9
健康や医療サービスに関係した活動	1.9	2.0	1.9	2.9	3.0	2.7
高齢者を対象とした活動	4.1	3.4	4.8	3.8	2.8	4.8
障がい者を対象とした活動	1.8	1.2	2.4	1.5	1.2	1.8
子供を対象にした活動	8.3	6.5	10.0	8.4	6.0	10.6
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	4.2	5.1	3.4	3.7	4.6	2.8
まちづくりのための活動	16.2	18.0	14.4	11.3	12.3	10.4
安全な生活のための活動	6.6	7.9	5.4	5.0	5.7	4.2
自然や環境を守るための活動	4.6	5.0	4.3	4.0	4.3	3.8
災害に関係した活動	1.0	0.7	1.2	1.5	1.5	1.5
国際協力に関係した活動	0.8	0.9	0.7	0.9	0.7	1.0
その他	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	2.7

図5 「ボランティア活動」の種類別行動者率



(3) 行動者の行動日数は、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」、「高齢者を対象とした活動」が多い

1年間の平均行動日数を「ボランティア活動」の種類別にみると、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」が31.4日と最も高く、次いで「高齢者を対象とした活動」が31.3日、「障がい者を対象とした活動」が27.6日、「国際協力に関係した活動」が23.2日となっている。

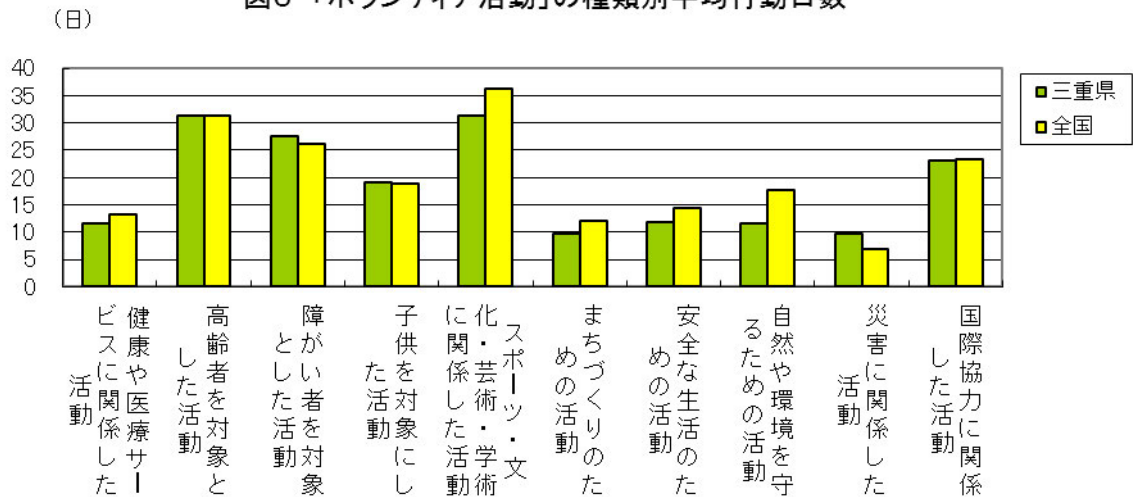
これを平成23年と比較すると、「スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動」が14日少なく、「高齢者を対象とした活動」が4.5日多く、「障がい者を対象とした活動」が13.4日多く、「国際協力に関係した活動」が6.9日多くなっている。(表6, 図6)

表6 「ボランティア活動」の種類別平均行動日数（10歳以上）

	平成28年	平成23年	差
健康や医療サービスに関係した活動	11.5	23.6	-12.1
高齢者を対象とした活動	31.3	26.8	4.5
障がい者を対象とした活動	27.6	14.2	13.4
子供を対象にした活動	19.2	17.6	1.6
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	31.4	45.4	-14.0
まちづくりのための活動	9.8	12.1	-2.3
安全な生活のための活動	11.8	15.8	-4.0
自然や環境を守るための活動	11.7	22.6	-10.9
災害に関係した活動	9.7	4.6	5.1
国際協力に関係した活動	23.2	16.3	6.9

(日・1年当たり)

図6 「ボランティア活動」の種類別平均行動日数



### 3 スポーツ

#### (1) 6割強の人が「スポーツ」活動をしている

過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った人は、約108.0万人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は66.9%となっている。

行動者率を男女別で見ると、男性は72.3%、女性は61.7%となっており、男性の方が10.6ポイント高くなっている。

「スポーツ」を行った人をその種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が38.1%と最も高く、次いで、「器具を使ったトレーニング」が14.5%、「ボウリング」が13.7%となっている。

これを全国と比較すると、全国の行動者率は68.8%であり、三重県が1.9ポイント低くなっている。(表7, 図7)

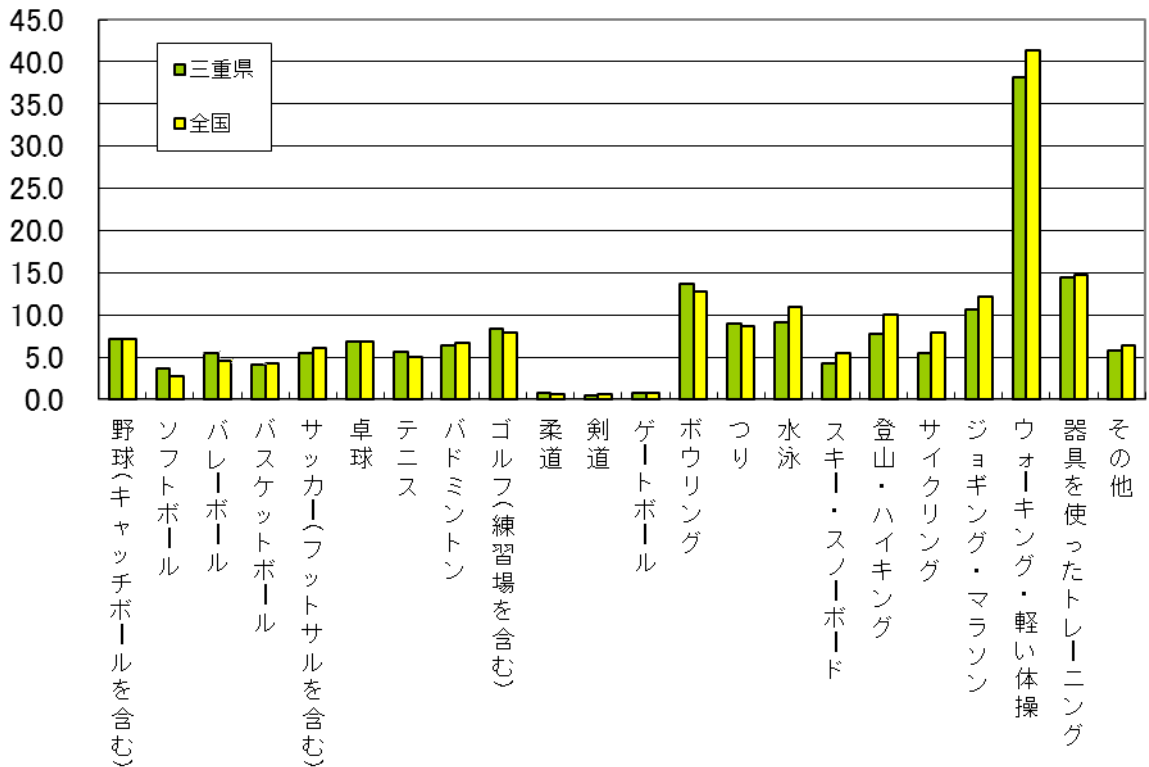
表7 「スポーツ」の種類別行動者率(10歳以上) (%)

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	66.9	72.3	61.7	68.8	73.5	64.4
野球(キャッチボールを含む)	7.1	12.2	2.3	7.2	11.9	2.7
ソフトボール	3.7	5.9	1.6	2.7	4.2	1.2
バレーボール	5.5	5.7	5.3	4.5	4.1	5.0
バスケットボール	4.1	5.4	2.8	4.3	5.5	3.1
サッカー(フットサルを含む)	5.4	9.0	1.9	6.0	9.8	2.3
卓球	6.9	7.7	6.1	6.8	7.6	6.0
テニス	5.6	6.1	5.1	5.0	5.7	4.3
バドミントン	6.3	6.1	6.6	6.7	6.2	7.1
ゴルフ(練習場を含む)	8.4	14.7	2.5	7.9	13.5	2.5
柔道	0.7	1.1	0.3	0.6	0.9	0.2
剣道	0.4	0.7	0.1	0.6	0.9	0.3
ゲートボール	0.7	0.8	0.6	0.7	0.9	0.6
ボウリング	13.7	16.4	11.3	12.7	15.1	10.3
つり	9.0	15.3	3.0	8.7	13.7	3.9
水泳	9.1	9.3	8.9	11.0	11.7	10.3
スキー・スノーボード	4.2	5.9	2.6	5.4	6.7	4.1
登山・ハイキング	7.7	8.5	6.9	10.0	10.7	9.4
サイクリング	5.4	7.2	3.7	7.9	10.0	5.9
ジョギング・マラソン	10.6	14.1	7.2	12.1	16.0	8.3
ウォーキング・軽い体操	38.1	35.7	40.3	41.3	37.7	44.8
器具を使ったトレーニング	14.5	17.1	12.1	14.7	16.4	13.1
その他	5.8	5.0	6.6	6.3	5.8	6.8



(%)

図7 「スポーツ」の種類別行動者率



## (2) スポーツの行動者率が上昇

「スポーツ」の行動者率を平成23年と比べると、4.8ポイント上昇している。

平成23年と比べ行動者率が上昇したのは、「ウォーキング・軽い体操」(4.3ポイント)「器具を使ったトレーニング」(4.3ポイント)等、10種目となっている。

一方、行動者率が低下したのは、低下幅の大きい順に「サイクリング」(△2.1ポイント)、「登山・ハイキング」(△1.8ポイント)「水泳」(△1.2ポイント)「スキー・スノーボード」(△1.2ポイント)等、10種目となっている。

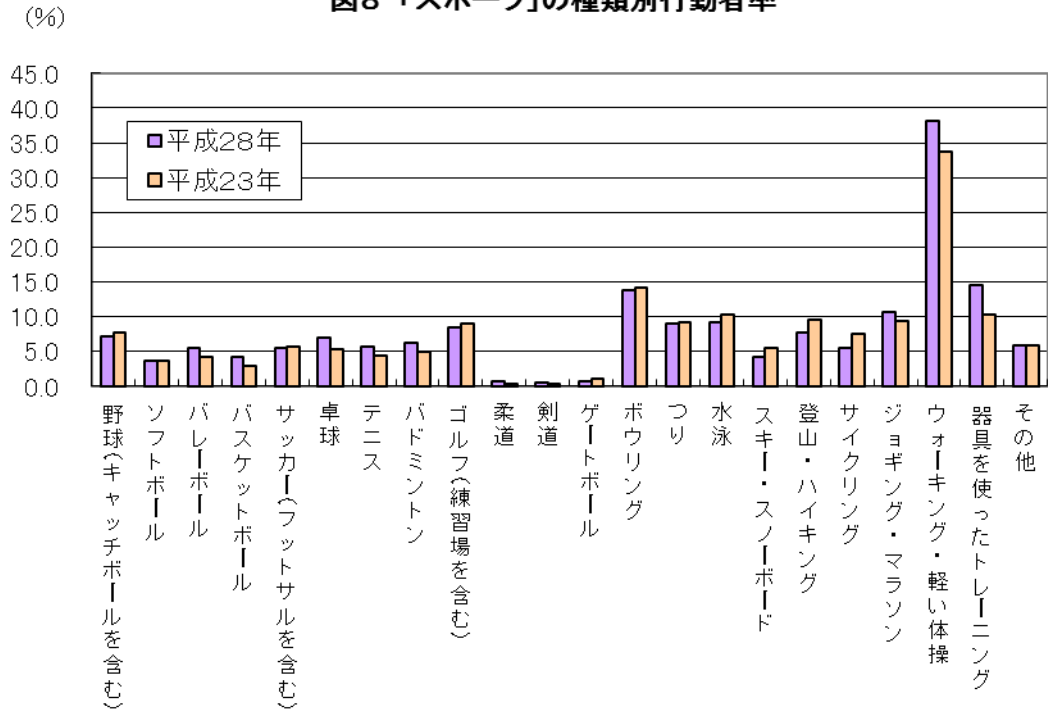
(表8, 図8)

表8 「スポーツ」の種類別行動者率（10歳以上）

(%)

	平成28年	平成23年	差
総数	66.9	62.1	4.8
野球(キャッチボールを含む)	7.1	7.7	-0.6
ソフトボール	3.7	3.7	0.0
バレーボール	5.5	4.1	1.4
バスケットボール	4.1	2.8	1.3
サッカー(フットサルを含む)	5.4	5.6	-0.2
卓球	6.9	5.2	1.7
テニス	5.6	4.3	1.3
バドミントン	6.3	4.9	1.4
ゴルフ(練習場を含む)	8.4	8.9	-0.5
柔道	0.7	0.3	0.4
剣道	0.4	0.3	0.1
ゲートボール	0.7	1.0	-0.3
ボウリング	13.7	14.1	-0.4
つり	9.0	9.1	-0.1
水泳	9.1	10.3	-1.2
スキー・スノーボード	4.2	5.4	-1.2
登山・ハイキング	7.7	9.5	-1.8
サイクリング	5.4	7.5	-2.1
ジョギング・マラソン	10.6	9.4	1.2
ウォーキング・軽い体操	38.1	33.8	4.3
器具を使ったトレーニング	14.5	10.2	4.3
その他	5.8	5.8	0.0

図8 「スポーツ」の種類別行動者率



### (3) スポーツの行動者率は10～14歳の年齢階級を除く全年齢階級で上昇

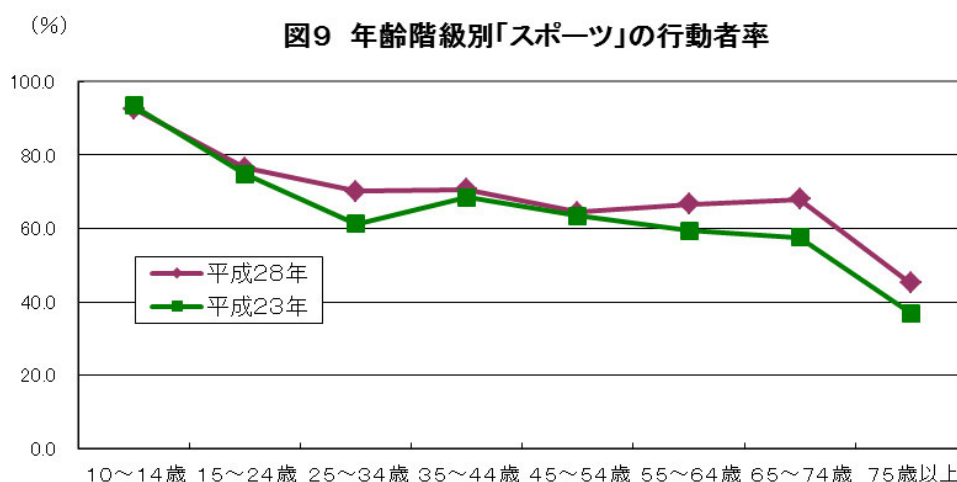
「スポーツ」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳が92.6%と最も高くなっており、次いで15～24歳が76.5%、35～44歳が70.7%、25～34歳が70.2%と、この4年齢階級で7割を超える者がスポーツ活動を行っている。

平成23年と比較すると、10～14歳の年齢階級を除く全年齢階級で上昇しているが、65～74歳では10.4ポイント上昇しており、上昇率が著しい。

(表9、図9)

**表9 年齢階級別「スポーツ」の行動者率 (%)**

	平成28年	平成23年	差
10～14歳	92.6	93.5	-0.9
15～24歳	76.5	74.9	1.6
25～34歳	70.2	61.2	9.0
35～44歳	70.7	68.5	2.2
45～54歳	64.5	63.5	1.0
55～64歳	66.6	59.4	7.2
65～74歳	68.0	57.6	10.4
75歳以上	45.2	36.9	8.3



### (4) 25歳以上では「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い

「スポーツ」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳では「ボウリング」が最も高く、次いで「水泳」となっている。15～24歳では、「ボウリング」が最も高く、次いで「ウォーキング・軽い体操」となっている。25歳以上のすべての年齢階級で「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高く、2位は25～44歳では「ボウリング」、45～74歳では「器具を使ったトレーニング」、75歳以上では「その他（ゲートボールを含む）」となっている。(表10)

表10 年齢階級別「スポーツ」の種類別行動者率の順位

	1位	2位	3位	4位	5位
10～14歳	ボウリング	水泳	ウォーキング・ 軽い体操	ジョギング・ マラソン	サッカー(フット サルを含む)
15～24歳	ボウリング	ウォーキング・ 軽い体操	ジョギング・ マラソン	器具を使った レーニング	卓球
25～34歳	ウォーキング・ 軽い体操	ボウリング	ジョギング・ マラソン	器具を使った レーニング	つり
35～44歳	ウォーキング・ 軽い体操	ボウリング	器具を使った レーニング	水泳	つり
45～54歳	ウォーキング・ 軽い体操	器具を使った レーニング	ボウリング	登山・ハイキン グ	つり
55～64歳	ウォーキング・ 軽い体操	器具を使った レーニング	ゴルフ(練習場 を含む)	登山・ハイキン グ	ボウリング
65～74歳	ウォーキング・ 軽い体操	器具を使った レーニング	登山・ハイキン グ	ゴルフ(練習場 を含む)	その他
75歳以上	ウォーキング・ 軽い体操	その他	器具を使った レーニング	ゴルフ(練習場 を含む)	登山・ハイキン グ

## 4 趣味・娯楽

### (1) 8割強の人が何らかの「趣味・娯楽」

過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った人は約139.8万人で、10歳以上人口に占める割合(行動者率)は86.6%となっている。

行動者率を男女別にみると、男性は総数で87.4%、女性は85.9%で、男性が女性よりやや高くなっている。

「趣味・娯楽」を行った人を趣味・娯楽の種類別にみると、「映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)」が49.4%と最も高く、次いで、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が46.5%、「映画館での映画鑑賞」が37.5%、「テレビゲーム、パソコンゲーム(携帯用を含む)」が36.6%、「趣味としての読書」が33.8%の順となっている。

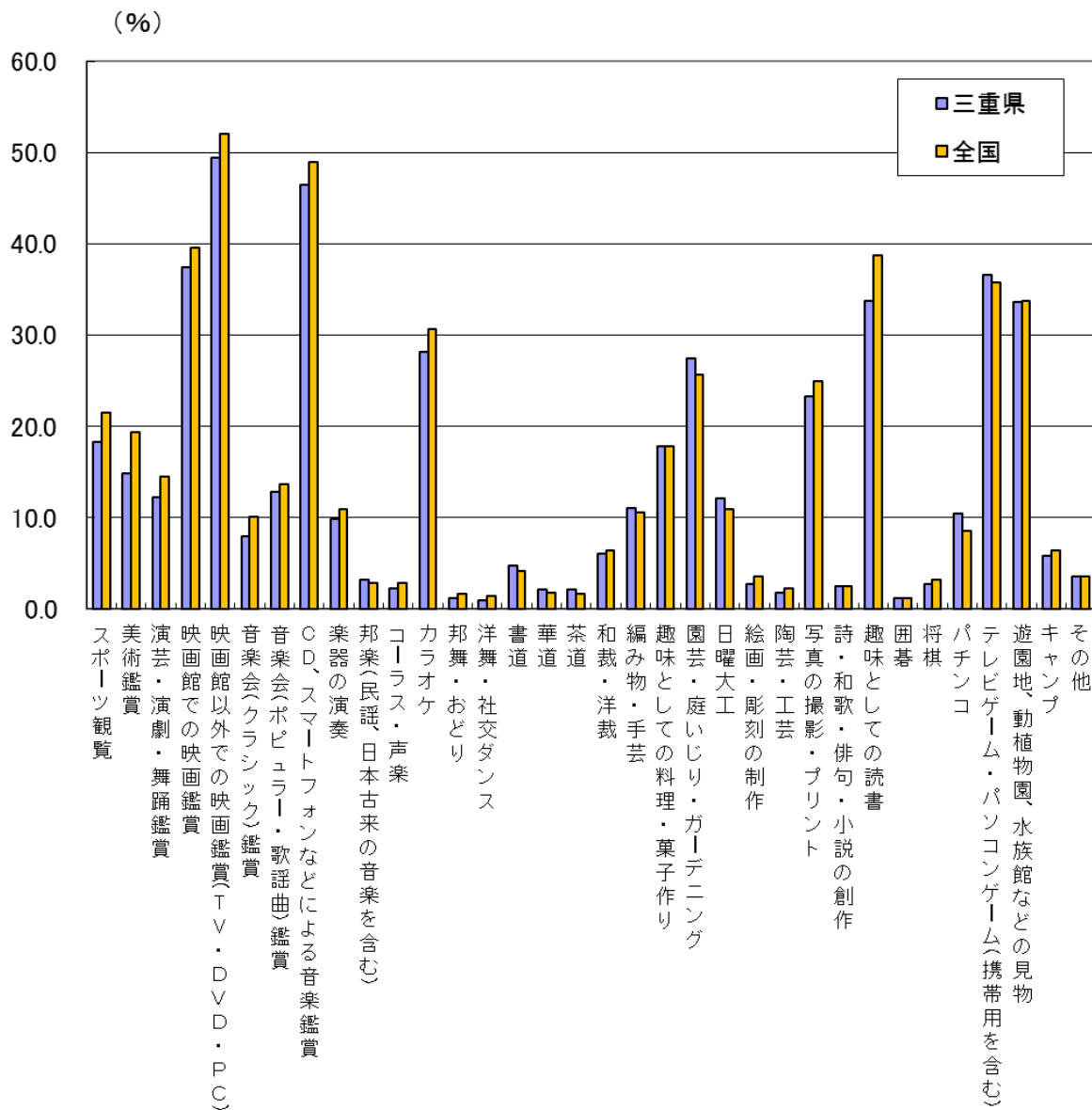
これを全国と比較すると、全国の行動者率は総数で87.0%となっており、三重県が0.4ポイント低くなっている。(表11, 図10)

表11 「趣味・娯楽」の種類別行動者率（10歳以上）

（％）

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	86.6	87.4	85.9	87.0	87.2	86.8
スポーツ観覧	18.3	22.4	14.4	21.5	25.9	17.4
美術鑑賞	14.9	13.0	16.8	19.4	16.0	22.6
演芸・演劇・舞踊鑑賞	12.2	7.9	16.2	14.5	9.7	19.1
映画館での映画鑑賞	37.5	34.2	40.6	39.6	36.8	42.2
映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	49.4	49.4	49.5	52.1	52.6	51.6
音楽会(クラシック)鑑賞	7.9	5.4	10.3	10.1	7.3	12.9
音楽会(ポピュラー・歌謡曲)鑑賞	12.8	8.7	16.7	13.7	9.9	17.3
CD、スマートフォンなどによる音楽鑑賞	46.5	47.0	46.1	49.0	49.0	48.9
楽器の演奏	9.9	7.7	12.1	10.9	8.7	13.0
邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	3.2	2.4	3.8	2.9	2.6	3.2
コーラス・声楽	2.3	0.8	3.7	2.8	1.4	4.2
カラオケ	28.2	28.6	27.8	30.7	30.9	30.6
邦舞・おどり	1.2	0.5	1.9	1.6	0.7	2.4
洋舞・社交ダンス	1.0	0.5	1.5	1.4	0.6	2.3
書道	4.8	2.9	6.6	4.1	2.6	5.5
華道	2.1	0.1	4.1	1.8	0.3	3.3
茶道	2.1	1.0	3.1	1.6	0.6	2.5
和裁・洋裁	6.0	0.3	11.5	6.4	0.8	11.7
編み物・手芸	11.0	0.7	20.7	10.6	0.9	19.8
趣味としての料理・菓子作り	17.8	6.6	28.5	17.8	6.6	28.4
園芸・庭いじり・ガーデニング	27.4	22.2	32.3	25.7	20.0	31.2
日曜大工	12.1	20.6	4.0	10.9	17.7	4.4
絵画・彫刻の制作	2.7	2.1	3.3	3.5	2.6	4.5
陶芸・工芸	1.8	1.3	2.3	2.2	1.5	2.9
写真の撮影・プリント	23.3	21.0	25.5	24.9	21.8	27.8
詩・和歌・俳句・小説の創作	2.5	1.8	3.1	2.5	1.9	3.0
趣味としての読書	33.8	29.8	37.6	38.7	34.8	42.4
囲碁	1.2	1.9	0.5	1.2	2.1	0.4
将棋	2.7	4.9	0.7	3.2	5.6	0.9
パチンコ	10.5	17.6	3.8	8.5	14.0	3.2
テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	36.6	42.8	30.8	35.8	40.6	31.4
遊園地、動植物園、水族館などの見物	33.6	30.2	36.8	33.8	29.9	37.5
キャンプ	5.8	7.2	4.4	6.4	7.6	5.4
その他	3.5	4.0	3.0	3.5	3.8	3.2

図10 「趣味・娯楽」の種類別行動者率



(2) 行動者率が上昇したのは、「映画館以上での映画鑑賞 (TV・DVD・PC)」、「映画館での映画鑑賞」、「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」など

「趣味・娯楽」の行動者率を平成23年と比較すると、平成28年が2.4ポイント高くなっている。行動者率は、上昇幅の大きい順に「映画館以外での映画鑑賞 (TV・DVD・

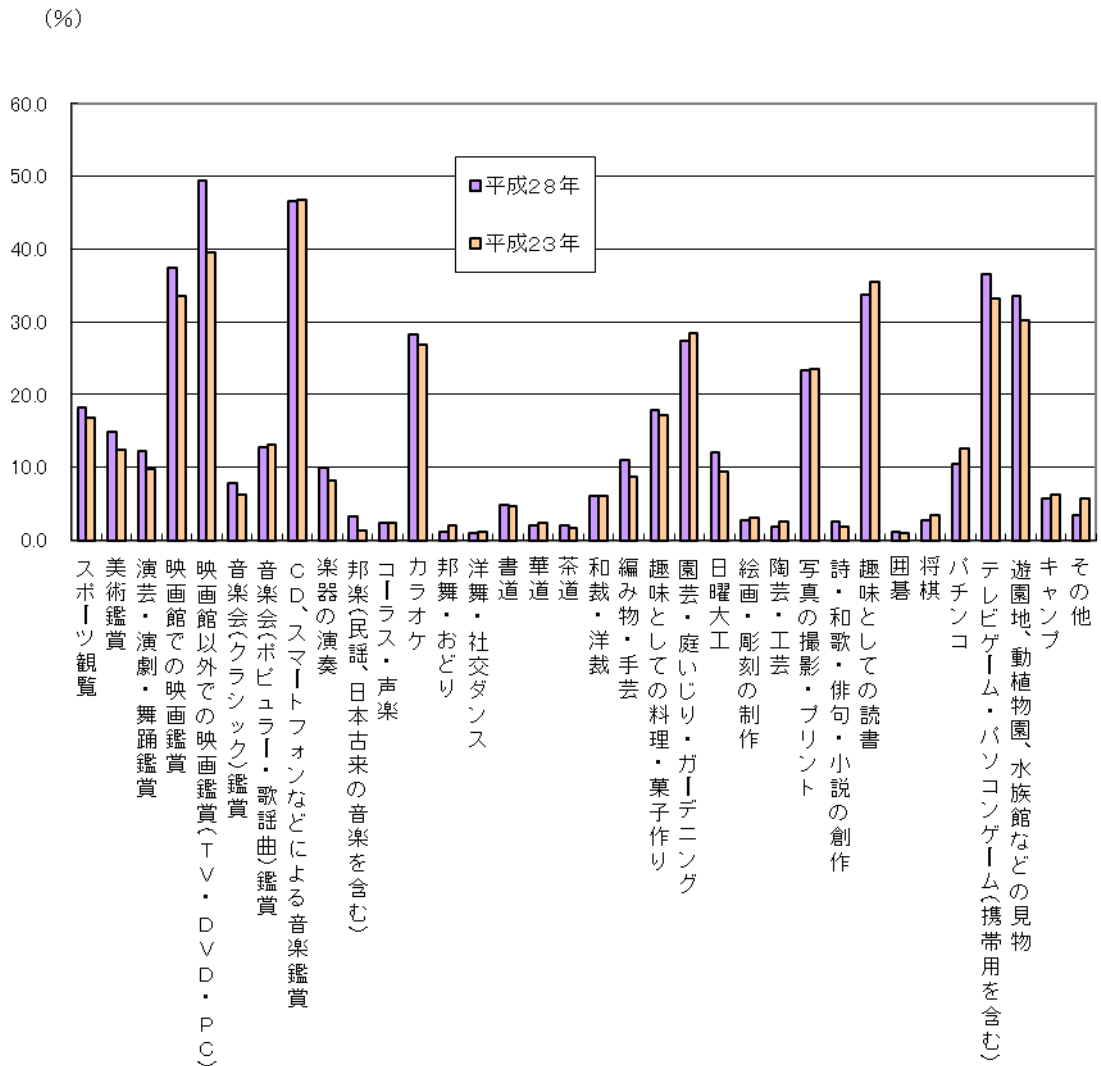
PC)」（9.8ポイント）、「映画館での映画鑑賞」（4.0ポイント）、「テレビゲーム・パソコンゲーム（携帯用を含む）」（3.4ポイント）、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」（3.4ポイント）等、18項目となっている。

一方、行動者率が下降したものは、下降幅の大きい順に「パチンコ」（△2.1ポイント）、「趣味としての読書」（△1.7ポイント）、「園芸・庭いじり・ガーデニング」（△1.1ポイント）、「邦舞・おどり」（△0.8ポイント）、「陶芸・工芸」（△0.8ポイント）等、15項目となっている。【その他は除外】（表12、図11）

表12 「趣味・娯楽」の種類別行動者率（10歳以上） (%)

	平成28年	平成23年	差
総数	86.6	84.2	2.4
スポーツ観覧	18.3	16.9	1.4
美術鑑賞	14.9	12.5	2.4
演芸・演劇・舞踊鑑賞	12.2	9.7	2.5
映画館での映画鑑賞	37.5	33.5	4.0
映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	49.4	39.6	9.8
音楽会(クラシック)鑑賞	7.9	6.3	1.6
音楽会(ポピュラー・歌謡曲)鑑賞	12.8	13.1	-0.3
CD、スマートフォンなどによる音楽鑑賞	46.5	46.8	-0.3
楽器の演奏	9.9	8.2	1.7
邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	3.2	1.4	1.8
コーラス・声楽	2.3	2.4	-0.1
カラオケ	28.2	26.9	1.3
邦舞・おどり	1.2	2.0	-0.8
洋舞・社交ダンス	1.0	1.1	-0.1
書道	4.8	4.7	0.1
華道	2.1	2.3	-0.2
茶道	2.1	1.6	0.5
和裁・洋裁	6.0	6.1	-0.1
編み物・手芸	11.0	8.7	2.3
趣味としての料理・菓子作り	17.8	17.2	0.6
園芸・庭いじり・ガーデニング	27.4	28.5	-1.1
日曜大工	12.1	9.5	2.6
絵画・彫刻の制作	2.7	3.1	-0.4
陶芸・工芸	1.8	2.6	-0.8
写真の撮影・プリント	23.3	23.5	-0.2
詩・和歌・俳句・小説の創作	2.5	1.8	0.7
趣味としての読書	33.8	35.5	-1.7
囲碁	1.2	1.0	0.2
将棋	2.7	3.4	-0.7
パチンコ	10.5	12.6	-2.1
テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	36.6	33.2	3.4
遊園地、動植物園、水族館などの見物	33.6	30.2	3.4
キャンプ	5.8	6.3	-0.5
その他	3.5	5.7	-2.2

図11 「趣味・娯楽」の種類別行動者率



(3) 10～54歳では「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」の行動者率が高い。65歳以上では「園芸・庭いじり・ガーデニング」「趣味としての読書」の行動者率が高い

「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳では、「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」が最も高く、次いで「映画館での映画鑑賞」、15～24歳では、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」、「テレビゲーム・パソコンゲーム (携帯用を含む)」の順、25～34歳では、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」、「映画館以外の映画鑑賞 (TV・DVD・PC)」の順、35～44歳では、「映画館以外の映画鑑賞 (TV・DVD・PC)」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」の順、45～



54歳では、「映画館以外での映画鑑賞（TV・DVD・PC）」、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」の順、55～64歳では、「映画館以外での映画鑑賞（TV・DVD・PC）」、「園芸・庭いじり・ガーデニング」の順、65歳以上では、「園芸・庭いじり・ガーデニング」、「趣味としての読書」の順となっている。

親と一緒にいく機会の多い10～14歳、子育て世代と考えられる25～44歳、については、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」についての行動者率も高い。（表13）

**表13 年齢階級別「趣味・娯楽」の種類別行動者率の順位**

	1位	2位	3位	4位	5位
10～14歳	テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	映画館での映画鑑賞	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	遊園地、動植物園、水族館などの見物
15～24歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	映画館での映画鑑賞	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	カラオケ
25～34歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	遊園地、動植物園、水族館などの見物	映画館での映画鑑賞
35～44歳	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	遊園地、動植物園、水族館などの見物	映画館での映画鑑賞
45～54歳	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館での映画鑑賞	テレビゲーム・パソコンゲーム(携帯用を含む)	趣味としての読書
55～64歳	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	園芸・庭いじり・ガーデニング	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館での映画鑑賞	趣味としての読書
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	映画館での映画鑑賞	カラオケ
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	映画館以外での映画鑑賞(TV・DVD・PC)	編み物・手芸	カラオケ

## 5 旅行・行楽

### (1) 7割5分の人が「旅行・行楽」

過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った人は、約121.4万人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は75.2%となっている。

行動者率を男女別にみると、男性は74.4%、女性は76.0%で、女性が高くなっている。

「旅行・行楽」の行動者率を「行楽」（日帰り）と「旅行」（1泊2日以上）とに分けてみると、「行楽」は63.1%、「旅行」は59.7%と「行楽」が高くなっている。

「旅行」の行動者率をその種類別にみると、国内の「観光旅行」は、男性が51.7%、女性が50.9%で男性が女性より高く、海外旅行（観光旅行）は、男性が5.5%、女性が7.1%と、女性が男性より高くなっている。（表14）

**表14 「旅行・行楽」の種類別行動者率（10歳以上）**（%）

	三重県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	75.2	74.4	76.0	73.5	71.1	75.8
行楽(日帰り)	63.1	60.6	65.5	59.3	56.3	62.1
旅行(1泊2日以上)	59.7	60.2	59.3	59.1	57.3	60.8
国内旅行	58.3	58.9	57.7	58.0	56.2	59.6
観光旅行	51.3	51.7	50.9	48.9	47.4	50.3
帰省・訪問等の旅行	21.7	22.5	21.0	26.0	25.4	26.6
海外旅行(観光旅行)	6.3	5.5	7.1	7.2	6.3	8.1

**(2) 行動者率は平成23年に比べ1.9ポイント上昇**

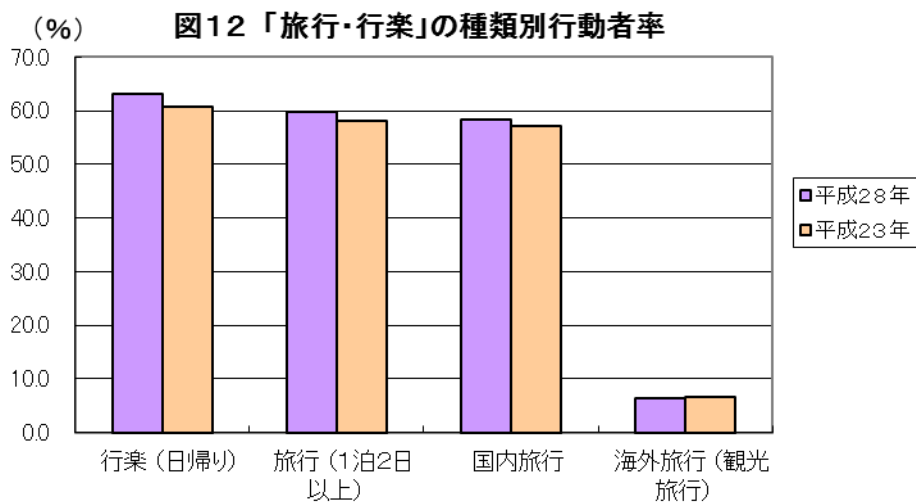
「旅行・行楽」の行動者率を平成23年と比較すると、1.9ポイント上昇している。

男女別にみると、男性は2.9ポイント、女性は1.0ポイント、それぞれ上昇している。

種類別に平成23年と比較すると、「行楽」が2.3ポイント、「国内旅行」が1.2ポイント上昇しているが、「海外旅行」は0.3ポイント低下している。（表15、図12）

**表15 「旅行・行楽」の種類別行動者率（10歳以上）**（%）

	総数			男			女		
	平成28年	平成23年	差	平成28年	平成23年	差	平成28年	平成23年	差
総数	75.2	73.3	1.9	74.4	71.5	2.9	76.0	75.0	1.0
行楽(日帰り)	63.1	60.8	2.3	60.6	57.1	3.5	65.5	64.2	1.3
旅行(1泊2日以上)	59.7	58.1	1.6	60.2	59.3	0.9	59.3	57.0	2.3
国内旅行	58.3	57.1	1.2	58.9	58.2	0.7	57.7	56.0	1.7
観光旅行	51.3	47.2	4.1	51.7	46.5	5.2	50.9	47.9	3.0
帰省・訪問等の旅行	21.7	19.9	1.8	22.5	21.1	1.4	21.0	18.8	2.2
海外旅行(観光旅行)	6.3	6.6	-0.3	5.5	5.8	-0.3	7.1	7.4	-0.3

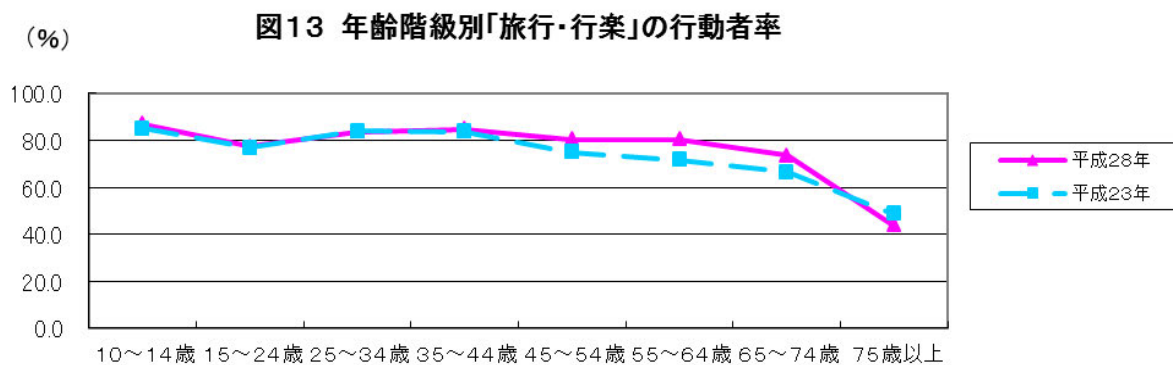


(3) 25～34歳、75歳以上を除くすべての年齢階級で行動者率が上昇

「旅行・行楽」の行動者率を年齢階級別に平成23年と比較すると、25～34歳と75歳以上を除くすべての年齢階級で上昇している。最も大きく上昇したのは、55～64歳の年齢階級で8.9ポイント上昇、次いで、65～74歳の年齢階級で7.1ポイント上昇となっており、中高年層の行動者率上昇が目立っている。(表16, 図13)

表16 年齢階級別「旅行・行楽」の行動者率 (%)

	平成28年	平成23年	差
10～14歳	87.0	84.9	2.1
15～24歳	77.3	76.8	0.5
25～34歳	83.7	84.0	-0.3
35～44歳	84.7	83.6	1.1
45～54歳	80.4	75.0	5.4
55～64歳	80.4	71.5	8.9
65～74歳	73.5	66.4	7.1
75歳以上	43.8	48.6	-4.8



(4) 海外旅行は「25～34歳」「55～64歳」女性の行動者率が高い

「観光旅行」を男女、年齢階級別にみると、国内旅行では、男性は10～14歳、25～34歳の年齢階級、女性は10～14歳の年齢階級で最も高くなっている。また、海外旅行では、男性は65～74歳の年齢階級、女性は25～34歳の年齢階級で最も高くなっている。

(表17, 図14)

表17 男女・年齢階級別「観光旅行」の行動者率(%)

	国内		海外	
	男	女	男	女
10～14歳	62.2	66.1	7.0	4.3
15～24歳	49.1	59.6	3.6	8.7
25～34歳	62.2	63.1	4.9	13.3
35～44歳	55.9	65.5	6.2	9.1
45～54歳	58.7	53.1	5.6	5.4
55～64歳	47.9	54.3	7.6	11.0
65～74歳	51.4	43.7	7.7	5.6
75歳以上	29.4	22.0	0.5	0.4

(%)

図14 男女、年齢階級別「観光旅行」の行動者率

